確認申請書(2020)

# 様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第 2 号の 1- ①を用いること。

学校名	大阪医療秘書福祉専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

# 1.「実務経験のある教員等による授業科目」の数

. 一天伤性厥切める	3教貝寺による技	来作口.			
課程名	学科名	夜間・ 通信 制の 場合	実務経験のある教員等による授業科目の 単位数又は授業時数	省令で定める 基準単位数又 は授業時数	配置困難
介護福祉 専門課程	介護福祉科	夜 · 通信	106 単位	6 単位	
	医療事務科	夜 · 通信	28 単位	3 単位	
	医療秘書科	夜 ・ 通信	69 単位	6 単位	
医療秘書	くすりアドバイ ザー科	夜 ・ 通信	55 単位	6 単位	
専門課程	診療情報管理士 科	夜 ・ 通信	109 単位	9 単位	
	歯科アシスタン ト科		29 単位	3 単位	
	医療保育科	夜 ・ 通信	132 単位	9 単位	
(備考)					

# 2.「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

「実務経験のある教員等による授業科目一覧表」を職員室に設置し、広く一般に公開。 要望に応じて配布。

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名	
(困難である理由)	

# 様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校 法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いる こと。

学校名	大阪医療秘書福祉専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

# 1. 理事(役員)名簿の公表方法

https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/yakuinmeibo.pdf

# 2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	弁護士	R2. 4. 1 ~ R6. 3. 31	法務
非常勤	公認会計士	R2. 4. 1 ~ R6. 3. 31	財務
非常勤	弁護士	H29. 6. 1 ~ R3. 5. 31	法務
(備考)			

## 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大阪医療秘書福祉専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

## ○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)

法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2 月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

原則として法人統一の様式を使用し、客観的に分かりやすい「授業計画」「到達目標」「成績評価基準」を作成・公表している。

公表はインターネットによる他、授業内で当該生徒へ説明する。また、習熟 度等に応じて授業計画が変更される場合は、都度説明を行うものとする。(公 表の時期は毎年度4月を目途とする)

授業計画書の公表方法

https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/school info/osaka-med.pdf

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、 学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不 良科目とみなし、成績評価は1とする。 3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するととも に、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

全履修科目の評定(5点法で示されたもの)の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回(期末ごとに)一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

客観的な指標の 算出方法の公表方法 https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/school info/osaka-med.pdf

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。なお、卒業を認める者については課程において設定した目指すべき人材育成像を満たすことを求める。

卒業の認定に関する 方針の公表方法 https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/school info/osaka-med.pdf

# 様式第2号の4-②【4)財務・経営情報の公表(専門学校)】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の 4-①を用いること。

<u> </u>	•
学校名	大阪医療秘書福祉専門学校
学校名	学校法人 三幸学園

#### 1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
財産目録	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
監事による監査報告(書)	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf

# 2. 教育活動に係る情報

# ①学科等の情報

1.	分野	課程名		<u> </u>	学科名	1	専門士		高度		要專門士
教育・	社会福祉	介護福祉専門課程			舊福祉	科		$\bigcirc$			
修業		全課程の修了に必要な				開設	えし、	ている授	業の	種類	
年限	昼夜	総授業時数	諱	義	演習	习	実習	実	験	実技	
		数									
				88	単位	54 単	位	15 単位	0 ]	単位	0 単位
2年	三 昼間 111 単位								15	57 単位	
生徒約	総定員数	生徒実員	生徒実員うち留学生		専任	-教員	数	兼任教	員数	糸	総教員数
	80人 37人 2		2人		25	人	3	55 人		60 人	

#### カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

#### (概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2 月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

# 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

#### 卒業・進級の認定基準

#### (概要)

本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

# <目指すべき人材像>

- ・生活歴や価値観が異なる相手の立場に立って共感でき、円滑なコミュニケーション力を 持ち合わせた思いやりのある介護福祉士
- ・ '生活 'の連続性を捉え、科学的な分析を以て、尊厳のある暮らしと自立を支えること ができる介護福祉士
- ・多職種協働によるチームアプローチの必要性を理解し、リーダーシップをとることができる介護福祉士
- ・人権擁護の視点、職業倫理を身に付けた介護福祉士

## 学修支援等

#### (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

# 卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)

卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
15 人	0人	14 人	1人
(100%)	( 0%)	(  93. 3%)	(6.7%)

(主な就職、業界等)

介護福祉施設、福祉関係施設、介護福祉業界

#### (就職指導内容)

就職実習対策の授業内で履歴書や面接指導を行う。またクラス担任と地域別就職担当が 連携し学生をサポートしている。

(主な学修成果(資格・検定等))

(国家資格)介護福祉士

#### (備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
43 人	8人	18.6%

(中途退学の主な理由) 目的喪失・進路変更他

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任による定期的な面談の実施、スクールカウンセラーとの面談、保護者との連携

分	野	課程名	果程名			課程名 学科名 専門士		専門士		高原	度専門士	
商業	商業実務 医療秘書専門課程 医			療	事務科	+						
修業	昼夜	全課程の修	了に必要な総			開設	えし、	ている授	業の	種類		
年限		授業時数又於	数	<b>1</b>	冓義	演習	II II	実習	実	験	実技	
					15	単位	21 茸	位位	0 単位	0 -	単位	0 単位
1年	昼間		31	単位							,	36 単位
生徒総	走総定員数 生徒実員 うち留学生		数 専任教員		数 兼任教員数		員数	糸	総教員数			
	34 人	61 人		0 ,	人		25	人	3	5 人		60 人

#### (概要

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2 月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

#### 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

## 卒業・進級の認定基準

#### (概要)

本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

#### <目指すべき人材像>

医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レセプト業務等ができる知識を有する

#### 学修支援等

#### (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

# 卒業者数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載) 卒業者数 進学者数 就職者数 (自営業を含む。) その他 70人 (100%) 1人 (1.4%) 55人 (21,4%)

#### (主な就職、業界等)

大学病院、病院、診療所等の医療機関、福祉施設

## (就職指導内容)

就職実習対策の授業内で履歴書や面接指導を行う。またクラス担任と地域別就職担当が 連携し学生をサポートしている。

(主な学修成果(資格・検定等))

(民間資格)医療事務検定

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
<b>T</b> 0.1		<b>5</b> 00/
76人	6 人	7.9%

目的喪失・精神的疾患・進路変更・経済的理由他

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任による定期的な面談の実施、スクールカウンセラーとの面談、保護者との連携

分	野	課程名			学科名			専門士		高度専門士		
商業実	務	医療秘書専	門課程		医療	秘書和	卡	0				
修業	昼夜	全課程の修了		総			開設	して	こいる授業	<b>巻の</b> 元	種類	
年限	生权	授業時数又は総単位数			誹	義	演習	II II	実習	美	<b>ミ験</b>	実技
					48 È	単位	43 単	位位	4 単位	0	単位	0 単位
2年	昼間		62 単	位							(	95 単位
生徒総	定員数	生徒実員	うち留	学生	数	専任	:教員	数	兼任教	員数	·	総教員数
	272 人	215 人		0人			25	人	35 /			60 人

#### (概要

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2 月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

#### 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

## 卒業・進級の認定基準

#### (概要)

本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

#### <目指すべき人材像>

医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レセプト業務、看護補助、医師事務作業補助者等ができる知識を有する

#### 学修支援等

#### (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

# 卒業者数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載) 卒業者数 進学者数 就職者数 (自営業を含む。) その他 124 人 (100%) 2 人 (111 人 (100%) 111 人 (89.5%) 8.9%)

#### (主な就職、業界等)

大学病院、病院、診療所等の医療機関、福祉施設

## (就職指導内容)

就職実習対策の授業内で履歴書や面接指導を行う。またクラス担任と地域別就職担当が 連携し学生をサポートしている。

(主な学修成果(資格・検定等))

(民間資格)医療事務検定2級・(民間資格)ペン字検定3級

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
252 人	14 Љ	5 6%

(中途退学の主な理由)

目的喪失・人間関係・学業不振他

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任による定期的な面談の実施、スクールカウンセラーとの面談、保護者との連携

分	野	課程名			学科名			専門	専門士		高度専門士	
商業実	務	医療秘書専	門課程	くす	りつ	アドバ	イザー科		0			
修業	昼夜	全課程の修	了に必要	見な総			開設して	ている授	いる授業の種類			
年限	生权	授業時数又に	は総単位	数	<b>1</b>	冓義	演習	実習	実際	険	実技	
					50	単位	15 単位	8 単位	0 単	位位	0 単位	
2年	昼間		62	単位						-	73 単位	
生徒総	定員数	生徒実員	うち音	留学生数		数		兼任教員数		糸	総教員数	
	68 人	49 人		0 人			25 人	3	55 人		60 人	

#### (概要

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2 月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

#### 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

## 卒業・進級の認定基準

#### (概要)

本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

#### <目指すべき人材像>

登録販売者資格を取得し、ドラッグストア・薬局・薬店等、薬業界において、即戦力 としてお客様・患者様対応が出来る知識・技術を有する

## 学修支援等

#### (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

# 卒業者数、進学者数、就職者数 直近の年度の状況を記載) 卒業者数 進学者数 就職者数 (自営業を含む。) 16人 0人 13人 3人 (100%) (0%) (81.3%) (18.8%)

## (主な就職、業界等)

ドラックストア・調剤薬局・医療機関等

## (就職指導内容)

就職実習対策の授業内で履歴書や面接指導を行う。またクラス担任と地域別就職担当が 連携し学生をサポートしている。

(主な学修成果(資格・検定等))

(民間資格)調剤事務検定・(都道府県認可資格)登録販売者

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
45 人	2 人	4.4%

(中途退学の主な理由)

精神的疾患

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任による定期的な面談の実施、スクールカウンセラーとの面談、保護者との連携

分	野	課程名	学科名				専門	専門士		高度専門士	
商業実	務	医療秘書専	門課程	診	療恒	青報管	理士科	С	)		
修業	昼夜	全課程の修	了に必要	更な総			開設し	ている授	業の種	重類	
年限	生权	授業時数又に	は総単位	数	1	冓義	演習	実習	実際	険	実技
					45	単位	59 単位	3 単位	0 単	位位	0 単位
3年	昼間		93	単位						10	07 単位
生徒総	定員数	生徒実員	うち音	留学生数		専任教員数		兼任教員数		糸	総教員数
	102 人	100 人		0 人			25 人	3	5人		60 人

#### (概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2 月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

#### 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

#### 卒業・進級の認定基準

## (概要)

本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

#### <目指すべき人材像>

- ・即戦力の医療事務員として、病院・クリニックにおいて、受付対応・看護補助者・ 医師事務作業補助者ができる知識を有する。
- ・診療情報管理士認定資格を保持し、診療情報管理士としての基本的な知識と、高度 なパソコンスキルを有する
- ・高いホスピタリティ・コミュニケーション力を有する。

#### 学修支援等

#### (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)								
卒業者数	 進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他					
27 人 (100%)	0人 (0%)	26 人 ( 96. 3%)	1人 (3.7%)					

## (主な就職、業界等)

大学病院、病院、診療所等の医療機関、福祉施設

# (就職指導内容)

就職実習対策の授業内で履歴書や面接指導を行う。またクラス担任と地域別就職担当が 連携し学生をサポートしている。

# (主な学修成果(資格・検定等))

(民間資格) 診療情報管理士認定試験 • (民間資格) 診療報酬請求事務能力認定試験

# (備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
94 人	8人	8.5%

(中途退学の主な理由)

人間関係他

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任による定期的な面談の実施、スクールカウンセラーとの面談、保護者との連携

分	野	課程名				学科名	, 1	専門士		高度専門士			
商業実	務	医療秘書専	門課程	歯科	ア	シスタ	ント科						
修業	昼夜	全課程の修					開設し	ている授	業の	種類			
年限	生权	授業時数又以	は総単位	数	<b>1</b>	冓義	演習	実習	実	験	実技		
					11	単位	13 単位	2 単位	0 ]	単位	9 単位		
1年	昼間		31	単位						,	35 単位		
生徒総	定員数	生徒実員	うち留	留学生数		東任教員数		兼任教員数		糸	総教員数		
	34 人	17 人		0 人		0 人			25 人	3	55人		60 人

#### (概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2 月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

#### 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

## 卒業・進級の認定基準

本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

# <目指すべき人材像>

歯科助手、歯科医療事務の知識・技術を活かし、お客様、 患者様の対応ができる。歯科 医院において即戦力となる。

#### 学修支援等

#### (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

# 卒業者数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載) 卒業者数 進学者数 就職者数 (自営業を含む。) その他 10人 (100%) 1人 9人 0人 (10%) 0人 (10%)

#### (主な就職、業界等)

大学病院・病院・診療所等の医療機関、歯科治療院

## (就職指導内容)

就職実習対策の授業内で履歴書や面接指導を行う。またクラス担任と地域別就職担当が 連携し学生をサポートしている。

(主な学修成果(資格・検定等))

(民間資格)歯科医療事務検定1級・(民間資格)歯科助手検定1級

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
11 人	1人	9, 1%

(中途退学の主な理由)

人間関係

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任による定期的な面談の実施、スクールカウンセラーとの面談、保護者との連携

分	野	課程名	, ]		学科名		専門士		高度専門士				
商業実	務	医療秘書専	門課程		医损	寮保育	科	0					
修業	昼夜	全課程の修	了に必要	Eな総			開設し	ている授	業の	種類			
年限	生权	授業時数又は総単位		授業時数又に		数	<b>1</b>	冓義	演習	実習	実	験	実技
					85	単位	38 単位	12 単位	0 ]	単位	13 単位		
3年	昼間		93	単位						14	48 単位		
生徒総	定員数	生徒実員	うち旨	留学生数	数	数 専任教員数		兼任教員数		糸	総教員数		
	102 人	59 人		0 人			25 人	3	5人		60 人		

#### (概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2 月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

#### 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

#### 卒業・進級の認定基準

#### (概要)

本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

#### <目指すべき人材像>

- ・保育士・幼稚園教諭の国家資格を保持し、保育・医療の現場において即戦力となる知識・技術を有する。
- ・社会人として必要なコミュニケーション能力を有し、子ども保護者、同僚などの他者や社会と良好な関係を築く力を有する。

#### 学修支援等

#### (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

# 卒業者数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載) 卒業者数 進学者数 就職者数 (自営業を含む。) 32 人 (100%) 0 人 (100%) 31 人 (100%) 1 人 (100%)

# (主な就職、業界等)

保育園、幼稚園、大学病院、病院、診療所等の医療機関、福祉施設

## (就職指導内容)

就職実習対策の授業内で履歴書や面接指導を行う。またクラス担任と地域別就職担当が 連携し学生をサポートしている。

(主な学修成果(資格・検定等))

(国家資格)保育士資格 (国家資格) 幼稚園教諭二種 (民間資格)ペン字検定3級

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
		/
69 Å	4 λ	5.8%

(中途退学の主な理由)

目的喪失・進路変更・人間関係他

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任による定期的な面談の実施、スクールカウンセラーとの面談、保護者との連携

# ②学校単位の情報

# a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
介護福祉科	100,000円	740,000 円	•	その他の項目: 施設設備費及び教材実習費
医療事務科	100 000 円	740,000 円	210,000 円~	その他の項目: 施設設備費及び教材実習費
医療秘書科	100,000円		220,000 円~	その他の項目:
くすりアドバイザー科			220,000 円~	施設設備費及び教材実習費その他の項目:
診療情報管理士科	100,000円	740,000 円		施設設備費及び教材実習費 その他の項目:
	100,000円	740,000 円		施設設備費及び教材実習費 その他の項目:
歯科アシスタント科	100,000円	740,000 円	290, 000 円	施設設備費及び教材実習費
医療保育科	100,000円	700,000 円	•	その他の項目: 施設設備費及び教材実習費
修学支援(任意記載等	事項)			

# b) 学校評価

# 自己評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisya/osaka-med.pdf

#### 学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)

学校関係者として、関連分野の業界関係者及び卒業生、地域に根差した関連企業と共に、 学校関係者評価委員会を設置して、教育目標や教育について評価し、その評価結果を次 年度の教育活動および学校運営の改善の参考とする。

学校関係者評価は、「専修学校における学校評価のガイドライン」の評価項目を使用して実施した自己点検・自己評価の結果を基に「実施することを基本方針とする。また評価結果は学校のホームページで公表し、委員会で得られた意見についてはすみやかに集約し、各業務担当者にフィードバックすることで、学校運営の改善に生かすものとする。

# 学校関係者評価の委員

所属	任期	種別
宗教法人在日本南プレスビテリアン	2020年4月1日から	業界団体
ミッション 淀川キリスト教病院	2021年3月31日	未介凹体
社会福祉法人邦寿会高殿苑 高殿苑	2020年4月1日から	業界団体
ホームケアサービスセンター	2021年3月31日	未介凹体
<b>第</b> 面市立病院	2020年4月1日から	卒業生
共国印 <i>立</i> 州阮	2021年3月31日	平未生 

# 学校関係者評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisya/osaka-med.pdf

# 第三者による学校評価 (任意記載事項)

# c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

確認申請書(2019)

# 様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1 -①を用いること。

学校名	大阪医療秘書福祉専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

# 1.「実務経験のある教員等による授業科目」の数

· 2017/11/11/11/2000 02/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/	教員寺による技業件に	コ」 Vノタ	^		
課程名	学科名	夜間・制場の	実務の 員る と と と と と と と と と と と と と と と と と と	省令で定 める基準 単位数 は授業時 数	配置困難
介護福祉 専門課程	介護福祉科	夜 ・ 通信	123 単位	6 単位	
	医療事務科(春季)	夜 ・ 通信	33 単位	3 単位	
	医療事務科(秋季)	夜 ・ 通信	33 単位	3 単位	
	医療秘書科	夜 · 通信	112 単位	6 単位	
医療秘書 専門課程	くすりアドバイザー科	夜・ 通信	75 単位	6 単位	
	診療情報管理士科	夜・ 通信	128 単位	9 単位	
	歯科アシスタント科	夜 ・ 通信	30 単位	3 単位	
	医療保育科	夜 ・ 通信	149 単位	9 単位	

(備考) 各学科、学年進行で教育課程の変更途上であるため、1年生は、新課程、 2~3年生は旧課程にて計上している

# 2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

「実務経験のある教員等による授業科目一覧表」を職員室に設置し、広く一般に公開。 要望に応じて配布。

## 3. 要件を満たすことが困難である学科

文   と   M / C / C C / 四
学科名
(困難である理由)

# 様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校 法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いる こと。

学校名	大阪医療秘書福祉専門学校			
設置者名	学校法人 三幸学園			

# 1. 理事(役員)名簿の公表方法

https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf

# 2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	弁護士	H28. 4. 1∼R2. 3. 31	法務
非常勤	公認会計士	H29. 4. 1∼R2. 3. 31	財務
非常勤	弁護士	H29. 6. 1∼R3. 5. 31	法務
(備考)			

# 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大阪医療秘書福祉専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

# ○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)

法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2 月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

原則として法人統一の様式を使用し、客観的に分かりやすい「授業計画」「到達目標」「成績評価基準」を作成・公表している。

公表はインターネットによる他、授業内で当該生徒へ説明する。また、習熟 度等に応じて授業計画が変更される場合は、都度説明を行うものとする。(公 表の時期は毎年度4月を目途とする)

#### 授業計画書の公表方法

介護福祉科 1 年: <a href="https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/care\_01.pdf">https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/care\_01.pdf</a>
介護福祉科 2 年: <a href="https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/care\_02.pdf">https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/care\_02.pdf</a>
医療事務科(春季)1 年:

https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/office.pdf 医療事務科(秋季)1年:

https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/office.pdf

医療秘書科1年:

医療保育科1年:

https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/medical\_01.pdf 医療秘書科 2 年:

<u>https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/medical\_02.pdf</u> くすりアドバイザー科 1 年:

<u>https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/drug\_01.pdf</u> くすりアドバイザー科 2 年:

https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/drug\_02.pdf 診療情報管理士科 1 年:

https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/healthinfo\_01.pdf 診療情報管理士科 2 年:

https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/healthinfo\_02.pdf 診療情報管理士科 3 年:

https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/healthinfo\_03.pdf 歯科アシスタント科 1 年:

https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/dental.pdf

https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/childcare\_01.pdf 医療保育科 2 年:

https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/childcare\_02.pdf 医療保育科 3 年:

https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/pdf/childcare\_03.pdf 2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、 学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、を認定していること。 (授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状 況等)を総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不 良科目とみなし、成績評価は1とする。 3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

全履修科目の評定(5点法で示されたもの)の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回(期末ごとに)一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

客観的な指標の https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/schoo 算出方法の公表方法 linfo/osaka-med.pdf

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。なお、卒業を認める者については課程において設定した目指すべき人材育成像を満たすことを求める。

卒業の認定に関する 方針の公表方法 https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/schoolinfo/osaka-med.pdf

# 様式第2号の4-②【4)財務・経営情報の公表(専門学校)】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4 -①を用いること。

学校名	大阪医療秘書福祉専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

## 1. 財務諸表等

· //4 1/4 HB S 4 /4	
財務諸表等	公表開示方法
貸借対照表	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
財産目録	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
監事による監査報告(書)	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf

# 2. 教育活動に係る情報

# ①学科等の情報

· · · ·		114 154											
	5	分野	課程名				学科	名	専門士			高度専門士	
教育	•	社会福	祉 介護福祉専門課程			介	護福	祉科	0				
修業	(H)	昼夜	全課程の修了に必要な総					開設	<b></b> 设している授業の種類				
年限	支	生仪	授業時数又は総単位数		請	購義	演習	l	実習	実	験	実技	
						88	単位	54 単位	立	15 単位	0 単	位位	0 単位
2 年	F.	昼間	62 単位									15′	7 単位
生徒	と総	定員数	生徒実員 うち留学生		数	専任	任教員数 兼任教員数		員数	数 総教員数			
		人 08		43 人	2	人		26	人	G	36 人		62 人

# カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

#### (概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、 2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

#### 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

#### 卒業・進級の認定基準

#### (概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

#### <目指すべき人材像>

- ・生活歴や価値観が異なる相手の立場に立って共感でき、円滑なコミュニケーション力 を持ち合わせた思いやりのある介護福祉士
- ・ '生活 'の連続性を捉え、科学的な分析を以て、尊厳のある暮らしと自立を支えることができる介護福祉士
- ・多職種協働によるチームアプローチの必要性を理解し、リーダーシップをとることが できる介護福祉士
- ・人権擁護の視点、職業倫理を身に付けた介護福祉士

#### 学修支援等

#### (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業者数、	進学者数.	就職者数	(直近の年度の状況を記載)
	~= 1 D 2/\	17 LT 190 LT 250	

卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
9人	0 人	8人	1人
(100%)	( %)	( 88.9%)	( 11.1%)

#### (主な就職、業界等)

介護福祉施設、福祉関係施設、介護福祉業界

#### (就職指導内容)

履歴書の書き方指導、身だしなみチェック面接練習、学校求人の紹介

(主な学修成果(資格・検定等))

(国家資格)介護福祉士

(備考) (任意記載事項)

# 中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
26 人	1人	3.8%

(中途退学の主な理由

学力不振

#### (中退防止・中退者支援のための取組)

保護者、担任を交えた3者面談の実施・入学前のオリエンテーション・入学前保護者会にて、入学前に動機づけを行う。またカウンセラーを通してのカウンセリング等の個別のケアを実施

分	野	課程名			学	:科名	専門士		高度専門士		
商業実	:務	医療秘書専門課程			医療事務科(春季)			_		_	
修業	昼夜		全課程の修了に必要な総			開設して	CV.	る授業	きの種	類	
年限	生权	授業時数又は	総単位数	誰	義	演習	<i>F</i> :	実習	実	験	実技
				15	単位	21 単位	0	単位	0 単	位位	0 単位
1年	昼間		31 単位							36	6 単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生	数	数  専任教員数		東	兼任教員数		総	総教員数
34 人		76 人	0	人		26 人		9	36 人		62 人

#### (概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

#### 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

# 卒業・進級の認定基準

#### (概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認 定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

#### <目指すべき人材像>

医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レセプト業務等が できる知識を有する

# 学修支援等

#### (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業者数、進学者数、就理	職者数(直近の年度の	)状況を記載)	
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
79 人 (100%)	1人 (1.3%)	71 人 ( 89. 9%)	8人 (10.1%)

(主な就職、業界等)

大学病院、病院、診療所等の医療機関、福祉施設

(就職指導内容)

履歴書の書き方指導、身だしなみチェック面接練習、学校求人の紹介

(主な学修成果(資格・検定等))

(民間資格)医療事務検定

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
84 人	6 人	7.1%

(中途退学の主な理由) 学校生活不適応、進路変更

(中退防止・中退者支援のための取組)

保護者、担任を交えた3者面談の実施・入学前のオリエンテーション・入学前保護者会にて、入学前に動機づけを行う。またカウンセラーを通してのカウンセリング等の個別のケアを実施。

分	分野 課程名				学科名				専門士		高度専門士	
商業	実務	医療秘書専門課程			医療事務科(秋季)				_			
修業	昼夜		全課程の修了に必要な約				開設して	いる	授業の	の種	類	
年限	鱼汉	授業時数又	は総単位数	(	講義 演習		実習	N E	実験		実技	
					15	単位	21 単位	0 単位	立	0 単	位	0 単位
1年	昼間		31 È	単位	36 単位					単位		
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数		数		兼任	兼任教員数		総	教員数	
34 人		0人		0	人	人 26 人			36 人			62 人

#### (概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

#### 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

# 卒業・進級の認定基準

#### (概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認 定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

#### <目指すべき人材像>

医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レセプト業務等が できる知識を有する

## 学修支援等

#### (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

# 卒業者数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載) 卒業者数 進学者数 (自営業を含む。) 0人 (100%) 0人 (%) (9人 (%) (100%)

#### (主な就職、業界等)

大学病院、病院、診療所等の医療機関、福祉施設

## (就職指導内容)

履歴書の書き方指導、身だしなみチェック面接練習、学校求人の紹介

(主な学修成果(資格・検定等))

(民間資格)医療事務検定

# (備考) (任意記載事項)

※在籍者がいないため、目指す就職・業界を記載。また、取得を目指す資格を記載している。

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0 人	0%

(中途退学の主な理由)

(中退防止・中退者支援のための取組)

保護者、担任を交えた3者面談の実施・入学前のオリエンテーション・入学前保護者会にて、入学前に動機づけを行うカウンセラーを通してのカウンセリング等の個別のケアを実施

分	分野 課程名		名	学科名			専門士		高度専門士		
商業実務		医療秘書専門課程		医	医療秘書科		0				
修業	昼夜	全課程の修了に必要な総				開設	じて	こいる授業	業の種	類	
年限	生权	授業時数又に	は総単位数	Ē	講義	演	IZI E	実習	実	験	実技
				43	単位	48 単	位位	4 単位	0 単	位	0 単位
2年	昼間		62 単位	Ĺ						95	5 単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生	上数	数 專任教員数		数	兼任教員数		総	教員数
272 人		252 人		0人	. 26人		3	36 人		62 人	

#### (概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

## 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

# 卒業・進級の認定基準

#### (概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認 定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

# <目指すべき人材像>

医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レセプト業務、看護補助、医師事務作業補助者等ができる知識を有する

#### 学修支援等

# (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)										
ado trado ado NV										
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他							
125 人	2 人	115 人	8人							
(100%)	( 1.6%)	( 92.0%)	(6.4%)							

(主な就職、業界等)

大学病院、病院、診療所等の医療機関、福祉施設

(就職指導内容)

履歴書の書き方指導、身だしなみチェック面接練習、学校求人の紹介

(主な学修成果(資格・検定等))

(民間資格)医療事務検定2級)

(民間資格)ペン字検定3級

(備考) (任意記載事項)

1 2 4 2 10 20 4 10		
中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
中途退学の現状		
079	10	C C0/
273 人	18 人	6.6%

(中途退学の主な理由)

学校生活不適応・進路変更他

(中退防止・中退者支援のための取組)

保護者、担任を交えた3者面談の実施・入学前のオリエンテーション・入学前保護者会にて、入学前に動機づけを行うカウンセラーを通してのカウンセリング等の個別のケアを実施

分野			課程名			学科名			専門士		高度	専門士
商業実	務	医療	秘書専門課	程	くすりアドバイザー科			0				
修業	E	夜	全課程の修	了に	必要な総		開設している授業の種類					
年限	甲	21%	授業時数又	時数又は総単位数 講義 演習 実習		実習	実	験	実技			
						50	単位	15 単位	8 単位	0 ∄	单位	0 単位
2年	昼	間			62 単位						7	3 単位
生徒総定員数 生徒実員 うち		ち留学生	数 専任教員数		£教員数	兼任教員数		総	総教員数			
	•					•		•				
	6	8 人	45 人		0	人		26 人	36 人			62 人

#### (概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

#### 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

#### 卒業・進級の認定基準

#### (概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

## <目指すべき人材像>

登録販売者資格を取得し、ドラッグストア・薬局・薬店等、薬業界において、即戦力 としてお客様・患者様対応が出来る知識・技術を有する

#### 学修支援等

#### (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

-	卒業者数、進学者数、	就職者数(直近の年	度の状況を記載)	
		,	-,	,
	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
Ī	18 人	0 人	17 人	1人
	(100%)	( %)	( 94.4%)	(5.6%)
Ī	(主な就職、業界等)			

ドラックストア・調剤薬局・医療機関等

(就職指導内容)

履歴書の書き方指導、身だしなみチェック面接練習、学校求人の紹介

(主な学修成果(資格・検定等))

(民間資格)調剤事務検定

(都道府県認可資格)登録販売者

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
38 人	3 人	7.9%

(中途退学の主な理由)

学校生活不適応

(中退防止・中退者支援のための取組)

保護者、担任を交えた3者面談の実施・入学前のオリエンテーション・入学前保護者会にて、入学前に動機づけを行う。またカウンセラーを通してのカウンセリング等の個別のケアを実施。

分	)野	課程名			学科名			専門士		高度専門士	
商業実	:務	医療秘書専	門課程	課程 診療情報管理士科			$\bigcirc$				
修業	昼夜	全課程の修了	に必要な	総		開設している授業の種類					
年限	生仪	授業時数又は	授業時数又は総単位数		講	義	演習	実習	実	験	実技
					45 Ì	単位	59 単位	3 単位	0 単	位	0 単位
3年	昼間		93 単	位						10'	7 単位
生徒総	念定員数	生徒実員	うち留学生		7学生数		数 専任教員数		負数	総	於教員数
							•				
	102 人	. 69 人		(	)人		26 <i>)</i>		36 人		62 人

#### (概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

#### 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

## 卒業・進級の認定基準

#### (概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認 定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

#### <目指すべき人材像>

- ・即戦力の医療事務員として、病院・クリニックにおいて、受付対応・看護補助者・ 医師事務作業補助者ができる知識を有する。
- ・診療情報管理士認定資格を保持し、診療情報管理士としての基本的な知識と、 高度なパソコンスキルを有する
- ・高いホスピタリティ・コミュニケーション力を有する。

#### 学修支援等

#### (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

# 卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)

卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他		
24 人	0人	23 人	1 人		
(100%)	(%)	( 95. 8%)	( 4.2%)		

(主な就職、業界等)

大学病院、病院、診療所等の医療機関、福祉施設

(就職指導内容)

履歴書の書き方指導、身だしなみチェック面接練習、学校求人の紹介

(主な学修成果(資格・検定等))

(民間資格) 診療情報管理士認定試験

(民間資格) 診療報酬請求事務能力認定試験

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
87 人	7 人	8.0%

(中途退学の主な理由)

進路変更・学校生活不適応・病気怪我等

(中退防止・中退者支援のための取組)

保護者、担任を交えた3者面談の実施・入学前のオリエンテーション・入学前保護者 会にて、入学前に動機づけを行う。またカウンセラーを通してのカウンセリング等の 個別のケアを実施。

分類	野	課程名			学科名		専門士		高度専門士			
商業等	実務	医療秘書専門	医療秘書専門課程 歯		医療秘書専門課程 歯科アシスタント科		程 歯科アシスタント科 -					-
修業	昼夜	全課程の修了					開設して	設している授業の種類				
年限	鱼仪	授業時数又は終	受業時数又は総単位数		MI II	構義	演習	実習	実	験	実技	
					11	単位	13 単位	2 単位	0 単	位	9 単位	
1年	昼間		31	単位						35	5 単位	
生徒総	定員数	生徒実員	うち留学生		数	専任	土教員数	兼任教	員数	総	教員数	
							!				!	
	34 人	11 人		0 ,	人		26 人	3	36 人		72 人	

#### (概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

## 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

# 卒業・進級の認定基準

#### (概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認 定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

#### <目指すべき人材像>

歯科助手、歯科医療事務の知識・技術を活かし、お客様、 患者様の対応ができる。歯科 医院において即戦力となる。

#### 学修支援等

#### (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

# 卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)

卒業者数	卒業者数 進学者数		その他		
12 人	0 人	12 人	0人		
(100%)	( 0%)	( 100.0%)	( 0%)		

(主な就職、業界等)

大学病院・病院・診療所等の医療機関、歯科治療院

(就職指導内容)

履歴書の書き方指導、身だしなみチェック面接練習、学校求人の紹介

(主な学修成果(資格・検定等))

(民間資格) 歯科医療事務検定

(民間資格) 歯科助手検定

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
12 人	1 人	8.3%

(中途退学の主な理由)

学校生活不適応

(中退防止・中退者支援のための取組)

保護者、担任を交えた3者面談の実施・入学前のオリエンテーション・入学前保護者会にて、入学前に動機づけを行う。またカウンセラーを通してのカウンセリング等の個別のケアを実施

分	野	課程名			学科	斗名		専門士			高度専門士	
商業実	務	医療秘書専門	門課程		医療係	呆育	科		$\bigcirc$			
修業	昼夜	全課程の修了				開設している授業の種類						
年限	鱼仪	授業時数又は総単位数 講義 演習			実習	実	験	実技				
					85 単	位	38 単位	-	12 単位	0 単	位位	13 単位
3年	昼間		93 単	並							14	8 単位
生徒絲	念定員数	生徒実員	うち留	留学な	上数	専	任教員	数	兼任教	員数	·	総教員数
	102 人	69 人			0人		26	人		36 人		62 人

#### (概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

#### 成績評価の基準・方法

#### (概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

#### 卒業・進級の認定基準

#### (概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

## <目指すべき人材像>

- ・保育士・幼稚園教諭の国家資格を保持し、保育・医療の現場において即戦力となる知識・技術を有する。
- ・社会人として必要なコミュニケーション能力を有し、子ども保護者、同僚などの他者や社会と良好な関係を築く力を有する。

## 学修支援等

## (概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

# 卒業者数、進学者数 進学者数 就職者数 (自営業を含む。) その他 20 人 (100%) 1 人 19 人 0 人 ( 95.0%) 0 人 ( 0%)

(主な就職、業界等)

保育園、幼稚園、大学病院、病院、診療所等の医療機関、福祉施設

## (就職指導内容)

履歴書の書き方指導、身だしなみチェック面接練習、学校求人の紹介

# (主な学修成果(資格・検定等))

(国家資格)保育士資格 (国家資格) 幼稚園教諭二種 (民間資格)ペン字検定3級

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
82 人	8 人	9.8%

(中途退学の主な理由)

進路変更·学校生活不適応他

(中退防止・中退者支援のための取組)

保護者、担任を交えた3者面談の実施・入学前のオリエンテーション・入学前保護者会にて、入学前に動機づけを行う。またカウンセラーを通してのカウンセリング等の個別のケアを実施。

# ②学校単位の情報

## a)「生徒納付金」等

(1) T. M. W.							
学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)			
介護福祉科	100,000円	740,000 円	392,000 円~480,000 円				
医療事務科(春季)	100,000円	740,000 円	267,000 円~400,000 円				
医療事務科(秋季)	100,000円	740,000 円	267,000 円~400,000 円				
医療秘書科	100,000円	740,000 円	294,000 円~430,000 円				
くすりアドバイザー科	100,000円	740,000 円	267,000 円~430,000 円				
診療情報管理士科	100,000円	740,000 円	270,000 円~400,000 円				
歯科アシスタント科	100,000円	740,000 円	328,000 円~430,000 円				
医療保育科	100,000円	700,000円	216,000 円~430,000 円				
修学支援(任意記載事	修学支援(任意記載事項)						
_			-				

# b) 学校評価

# 自己評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisya/osaka-med.pdf

#### 学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)

「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」に則って情報提供し学校・企業間の共通理解を深め、教員活動を活性化させ学校運営をより円滑化させる。また、学生の就職先・実習先として関連の深い企業の各関係者に、本学職業実践専門課程についての理解を深めてもらい、さらに連携・協力の推進に資するために、本学の教育活動・学校運営の状況・情報を積極的に提供する。そして、キャリア教育・職業教育をはじめとした教育活動の状況等について、業界関係者に情報提供することで、相互の対話が促され、実習・就職指導等企業との連携による活動の充実や、業界等のニーズを踏まえた教育内容・方法の改善につなげることを基本方針とする。

#### 学校関係者評価の委員

所属	任期	種別
宗教法人 在日本南プレスビテリアンミッション	2019年4月1日から	業界団体
淀川キリスト教病院	2020年3月31日	
社会福祉法人 邦寿会	2019年4月1日から	業界団体
特別養護老人ホーム 高殿苑	2020年3月31日	
<b>(</b> )	2019年4月1日から	卒業生
共国川立州阮	2020年3月31日	
飛鳥未来高等学校 大阪キャンパス	2019年4月1日から	教育機関
飛鳥不米向寺子仪	2020年3月31日	

#### 学校関係者評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisya/osaka-med.pdf

第三者による学校評価(任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.sanko.ac.jp/osaka-med/